



以上児便り

2025年2月28日発刊 旭ヶ岡保育園

暦の上では春ですが、まだ寒い日が続いています。今年度も残り僅かとなり、子ども達は進級、入学を心待ちにしているように感じます。年少児は、進級に向けて当番活動が増え、「大空組になる」と言いながら友達と協力して、当番の仕事をやり遂げています。年中児は、4月から1番上のクラスになるという事で、今までの経験に自信と自覚を持ち、丁寧に何でもこなしています。年長児は、卒園式に向けて歌の練習を行いながら、残りの園生活を楽しみつつ、入学への期待に胸を高まらせているようになります。この1年を振り返りながら、沢山の思い出と一緒に一人一人の成長を大切に一日一日を過ごしていきたいと思います。

3月の行事予定

3日(月)体育教室	12日(水)卒園旅行 (神野公園、年長児)
4日(火)雑祭り・誕生会	
押し寿司作り(年長・年中児)	13日(木)英会話教室
8日(土)一日入園・新入園児保護者説明会(4月入園児)	17日(月)体育教室
10日(月)避難訓練(地震・かんらんへ避難)	22日(土)第46回卒園式
11日(火)お別れ会	27日(木)英会話教室
食育(最終回・プリンアラモード作り(年長児))	4月5日(土)第47回入園・進級式



●●空組●●

節分では、1月末頃から「鬼もう来る?」「何処から来る?」と警戒している子が多く、いざ豆まきになると鬼の存在に恐怖を抱いて豆まきどころではなくなり、泣いてしまったり、走って逃げる子がいました。中には鬼を怖がらず笑顔で「鬼は一外」と豆を投げている子もいて頗もしく感じました。その日は、給食でも節分を味わう事が出来、楽しそうにチキンライスの上に鬼のパーティを乗せ、オリジナルの鬼っ子ライスを完成させ美味しく食べる子ども達でした。



●●大空組●●

節分の豆まきに向けて鬼のお面や豆入れの製作に取り組み、子ども達は日付を毎日確認しながら「もうすぐ鬼来るよね?」「鬼怖いけど頑張って豆投げる!」とドキドキしたい不安になってワクワクしながら豆まきの日まで過ごす姿が見られました。鬼の姿が見えると怖くて涙を流しながら保育者の所へ逃げたり、友達とくっついて動けない子もいましたが、遠いところからでも必死な顔で鬼に向かって豆を投げる姿も見られました。豆まき後は「怖かった」「頑張って豆投げたよ」等、会話も盛り上がりホッとした表情を見せてくださいました。



●●太陽組●●

2月は、バレンタインの製作を行いました。5色の色画用紙を使って交互に編み込む所では、難しさを感じる子もいました。完成した画用紙をハート型に切り抜く作業では、初めての体験で苦戦する姿が見られつつも子ども同士で協力し合いながら、最後まで諦めずに頑張る姿に成長を感じました。完成すると、お互いに「出来て良かったね!」「教えてくれてありがとう!」と素敵な言葉を交わして、達成感や喜びを共感する姿に心がほっこりしました。

